



博物館通信

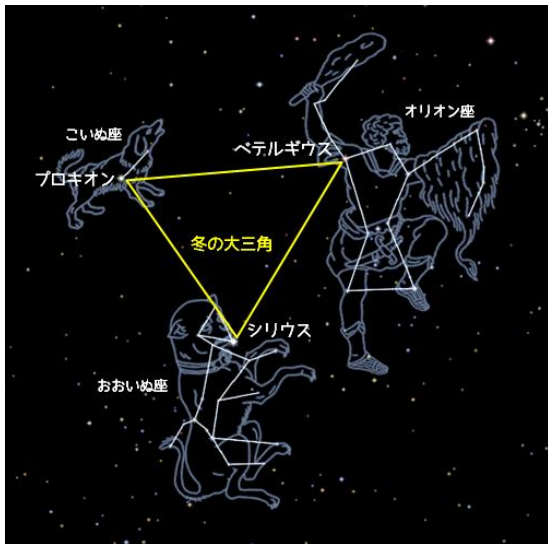
冬号



2023年1月発行 Vol.86



浅口の星「シリウス」



浅口市では、みなさんに生まれ育った町にもっと慣れ親しんでもらうため、浅口市の「木」「魚」「星」をそれぞれ「桜」「かき」「シリウス」としています。

今、その浅口市の星「シリウス」が観測におすすめです！

おおいぬ座のシリウス

シリウスは、冬の星座である「おおいぬ座」の星で、オリオン座のベテルギウス、こいぬ座のプロキオンとともに「冬の冬三角」の1つです。

おおいぬ座の口先で輝くシリウスは、ギリシャ語で「焼きこがすもの」という意味があり、星座を形づくっている星のなかで1番明るい星です。

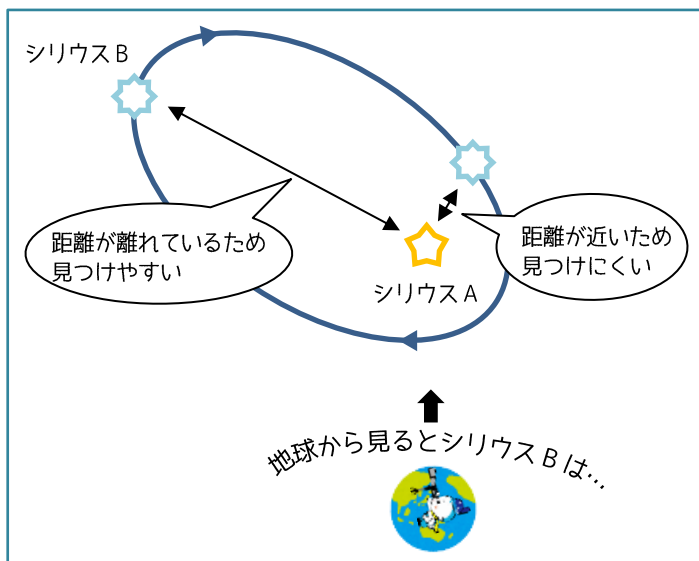


シリウスは2つの星？

シリウスは肉眼で1つの星に見えますが、実際には約-1.5等星の「シリウスA」と約8.5等星の「シリウスB」の2つの星があります。2つの星は、お互いの周りを回っている「連星」と呼ばれる星です。シリウスBが約50年周期でシリウスAの周りを楕円軌道で回っているため、地球から見ると2つの星の距離が変化します。2つの距離が近いと、シリウスAの明るさによってシリウスBを見つけることができませんが、距離が離れていると、見つけやすくなります。

2021年～2024年まで距離が離れているため、観察のチャンスです！今回を逃すと、次は50年後…。

ぜひ、望遠鏡を使ってシリウスBを探してみよう!!



シリウスA、Bの距離

今が絶好の観察チャンス！
機会があれば、ぜひ望遠鏡で観察
してみてください！



11月8日の皆既月食・天王星食の報告

昨年11月8日に起こった「皆既月食」と「天王星食」は見ましたか？博物館では観望会・ライブ配信を行い、多くの方に見てもらいました。今回のように皆既月食と惑星食が同時に起こるのは322年後で見ることはできませんが、皆既月食・惑星食は今後も見えるので、気にしてみてくださいね！

見逃した人は博物館 YouTube で配信しているので、見てみてね





再び月を目指して!!

アポロ計画以来の月面有人探査「アルテミス計画」の初ミッションである新型ロケットの打ち上げが成功しました。

ロケットには、日本の探査機「EQUULEUS」と月面着陸機「OMOTENASHI」など10機の小型探査機も乗っており、宇宙でロケットから切り離され、月や太陽の観測を行います。

探査機「EQUULEUS」は、月の裏側を目指しながら、地球周辺の放射線環境や月にぶつかる隕石の撮影などを行う予定です。また、「OMOTENASHI」は、日本初の月面着陸探査機として放射線環境に関するデータ収集を行う予定ですが、ロケットから分離後にトラブルが発生して月面着陸ができず、月面着陸のミッションは断念することとなりました。

今後の計画は、2024年に宇宙飛行士を乗せて月を周回する試験飛行を行い、2025年には宇宙飛行士が月面へ降り立つ計画になっています。また、月の周辺に建設される新たな宇宙ステーション「ゲートウェイ」での活動に、日本人宇宙飛行士が1名参加することも決まっています。



宇宙船オリオンに取り付けられたカメラで撮影
(NASA 提供)

探査機 EQUULEUS で
月の裏側の昼夜境界線
を撮影

(写真: EQUULEUS Project Team)

日本初 民間の月着陸船 打ち上げ成功!

2022年12月11日、日本の企業「ispace」による月面探査プログラム「HAKUTO-R」の小型月着陸船の打ち上げに成功しました！
今年4月には、月面着陸する計画です。成功すれば、民間機として世界初の快挙となります。さらに今後、月面着陸や輸送の精度を高め「アルテミス計画」にも役立てる予定です。

2030年代には火星着陸も
目指しているんだよ



イベント情報

※詳しくは当館HPをご覧ください

3/12
(日)

プラネタリウム
ライブ

プラネタリウムの星空の下で、素敵な音楽をお届けします。
プラネタリウムで癒されませんか？



天文王国おかやま
あさくちチャンネル

せいめい望遠鏡や国立天文台などで撮影した天体画像を天文台スタッフの解説でわかりやすく紹介します！



「Youtube 岡山天文博物館チャンネル」

で公開中!



プラネタリウム冬番組



「水の惑星 ～星の旅シリーズ～」

生命あふれる海をもった特別な惑星・地球。

太陽系に存在する氷の天体（土星のリングや衛星エンセラダス、彗星）を、迫力あるCGで体験しながら、水の惑星・地球を見つめ直す旅がはじまります。

地球のさまざまな場所で撮影した星空や、心地よい水中映像をお楽しみください!



〒719-0232

岡山天文博物館

岡山県浅口市鴨方町本庄 3037-5

TEL/FAX 0865-44-2465

<http://ww1.city.asakuchi.okayama.jp/museum>

